

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 5 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	運営推進会議の開催がコロナ後も書面会議が続き、集合開催できていなかった。	集合開催を行い、顔も見える関係性・地域とのつながりを深め、入居者様が安心して生活できる環境を整えたい	宜野湾市グループホーム連絡会を通じて、行政や他のグループホーム管理者等の知見者とながり、運営推進会議を定期開催する。	3ヶ月
2	12 (9)	ハラスメントの取り組みについて、就業規則や指針も整えることが出来ていたが、職員研修を行えていなかった。	ハラスメントについても他の研修同様に研修への参加や事業所内研修を行い、理解を深め、入居者様も安心出来る環境で過ごしていただくと共に職員も良い環境で生き生きと仕事出来る施設を目指したい	就業規則や指針に則り、県認知症グループホーム協会開催のハラスメント研修や、法人内研修へ参加し、事業所内においても職員勉強会を開催し、職員の知識を高めていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。